

かまいたび



「釜まつり」開催

石市民の皆さんの心の復興のために来年も参加できれば幸いです。以下に参加者の感想及び来年の抱負を掲載します。(K、K)

当社は、釜石市復興整備事業の中央ブロック提備事業として10月17日、19日に開催された釜石まつりに総勢35名(内、新日は13名)で初めて参加しました。そもそも、当該復興整備事業に参加する際に地元貢献として釜石市に何ができるのかを苦慮していたところ、地元の建設会社の方から「毎年釜石まつりの神輿の担ぎ手がいなくて非常に困っている。」という助言を得て、これを開いた一同は「それしかない!!」というので地元貢献の目玉として提案しました。昨年の12月からスタートした復興整備事業も徐々にではありますが軌道に乗りに乗って、提案体の皆も業務に追われる日々の中でいつの間にか釜石まつりの時期が近づき、そろそろ準備をということで尾崎神社に話を聞きに行っていたが、祭りの1ヶ月前でした。それから当日の服装や下着、足袋等慌しく準備し、何の練習(トレーニング)もすることなく当日を迎えました。祭りは土曜日に行われる「尾崎神社・神輿海上渡御(曳き船まつり)」と日曜日に行われる「尾崎神社・山神社合同祭」を

中心に行われ、我々提案体メンバーは、興業会と呼ばれる尾崎神社の担ぎ手の方々と一緒に軽自動車1台分の重量がある神輿を基本、2日目は7km、3日目は4km、2日目は7kmと歩道を練り歩きました。今回、担いだ神輿は四角と呼ばれる小さい神輿でしたが、全盛期は六角と呼ばれる乗用車一台分の重量がある神輿を20名で担いだそうです。尾崎神社の関係者の方の中には地権者の方も見て、「こんな所であなたに会うとは。」と言いつつ、優しく我々部外者を歓迎してくれました。また、沿道には用地交渉でお願いした方々をたくさんお見かけし、震災当時を涙ながらに振り返っていた地権者の方も笑顔で神輿を見送ってくれました。沿道の方々が神輿が近づくと両手を合わせ声を下げた姿を見て、中途半端な気持ちで望んだ自分が恥ずかしくなりました。また、尾崎神社の宮司や釜石市長からも感謝の言葉を頂き、釜石の街が復興するまで続けなければならぬと実感しました。神輿は重く普段の不慣れな肉体的にはかき出し、体作りから始めましょう。

【設計担当H課長】私は背が低く他の人となかなか高さが合わず、それほど多く神輿を担ぐことはありませんでした。後日、体がものすごく痛いといったことがありましたが、これは曳船に乗せていただいたり、神輿をかついだり大変貴重な経験をさせていただいたと思います。来年は支店の人数も減ると思いますが、今年出た人はまた参加したいですね。とありたいです。個人的には体力づくりです。

【測量担当Y次長】釜石まつりに参加できてとても良かったです。曳舟祭で船上から眺めた多くの観客の姿は特に心に残っています。今回、神輿の担ぎ手として参加したのですが、体力不足によりあまり役に立てませんでした。来年は日々の生活を節制し心技体を充実させて臨みたいと思います。

【測量担当K1課長】前日まで出張等で、体調不十分での参加でしたが、地元の方々の熱意・復興の思い・参加者の一体感を感じることが出来る祭りに参加する機会は今までも無く、今回参加することが出来てとても良い思い出になりました。

【設計担当N君】神輿が重くて大変でしたが、みんなの一体感や達成感がすごく良かったです。もともとと地元の人たちの中に溶け込んでみたいと思います。

【測量担当K君】近くに住んでいながら見に来たこともなかった経験になりました。来年は、体調に十分注意して無理することなく参加したいです。

【測量担当K2課長】大変疲れましたが、いい経験をしたと思っております。最後をやつちやいまして。来年は本社勤務の予定なので、参加できないのが残念です。

【測量担当K係長】正直、最初は釜石の住民でない僕らが担ぐことに抵抗がありました。特に感動したのはシブラザに色々な神輿が集結して盛り上がった所です。各地区から集まり、これが釜石の祭りだと思います。来年は肩パットなみに参加出来たら良いと思います。後で皆さんが突然の行事で足が痛いとかが腰が痛いと言っていたので、毎週水曜日のノーマルにスポーツをしておいて体を鍛えれば良いと思います。

【補償担当D課長】釜石まつりに参加して本当に貴重な体験をさせてもらいました。神輿担ぎの一体感、大変気持ちよく感動すら覚えました。来年以降こういう機会にめぐり合えるかどうか分かりませんが、機会があればまた参加したいです。肉体的にはかなり負担がありましたが、これも良い思い出になるでしょう。

【事務員Sさん】私は釜石人ですが釜石まつりに参加したのは初めてです。初めは全く乗り気ではありませんでしたが、担ぎ手の皆さんが肩パットを手作りして下さるのを見て感動しました。当時は撮影の手伝いをしていましたが、最高の気分でお祭りが完全燃焼出来た気がしました。とても楽しい時間と、参加の機会を与えて下さりありがとうございます。

【事務員Fさん】地元の皆さんのチームワーク、絆を間近で見ることができて感動しました。釜石の歴史を感じることもできる祭りだなと思いました。あんなに沢山の漁旗や虎旗を見る機会はなかなか無いので貴重な経験をさせていただきました。日頃の運動不足が祟り1日目の午前中の時点で(神輿を担いだり、腰が痛いの)に、力づくにきつかったのが、来年はもっと体力をつけて臨みたいと思います。来年も可能であればカメラ係として参加したいと思います。

こちらに来て一番感じたのは、名古屋と釜石市は直線距離で約50km、自動車の走行距離にすると約100km離れており10、11月には撮影の手伝いをしていましたが、最高の気分でお祭りが完全燃焼出来た気がしました。とても楽しい時間と、参加の機会を与えて下さりありがとうございます。

【事務員Sさん】私は釜石人ですが釜石まつりに参加したのは初めてです。初めは全く乗り気ではありませんでしたが、担ぎ手の皆さんが肩パットを手作りして下さるのを見て感動しました。当時は撮影の手伝いをしていましたが、最高の気分でお祭りが完全燃焼出来た気がしました。とても楽しい時間と、参加の機会を与えて下さりありがとうございます。

とんど降らないとの話でしたが(こちらに来る前に誰かが言っていました)確かに内陸よりは降りませんが(休日に皆が帰省し寮で1人だった時に35cm以上の雪が降り、ご近所の手前も朝・昼・夕方と1人で雪かきをしました。そして、翌日は対応することにより、専門性及び人材をフル活用して業務にあたっていました。

【事務員Sさん】こちらに来て一番感じたのは、名古屋と釜石市は直線距離で約50km、自動車の走行距離にすると約100km離れており10、11月には撮影の手伝いをしていましたが、最高の気分でお祭りが完全燃焼出来た気がしました。とても楽しい時間と、参加の機会を与えて下さりありがとうございます。

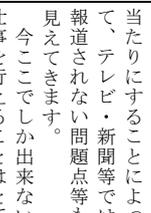
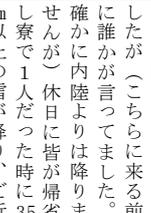
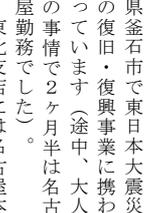
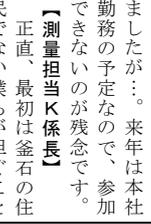
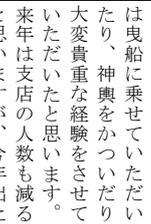
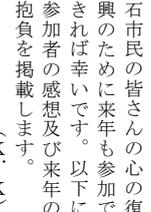
岩手県での地震回数は平成24年には60回、震度3以上限定では64回。平成25年は38回、震度3以上限定では35回。平成26年は23回、震度3以上限定では11回です。

愛知県での地震回数は平成24年には36回、震度3以上限定では1回。平成25年は24回、震度3以上限定では1回。平成26年は17回、震度3以上限定では1回です。

釜石市は地盤が硬く、地震で揺れる前に地鳴りがします。夜中に目が覚めることもありますが、愛知県はやはり始め、電車の中で寝てしまったりと比べているように感じます。

復興・復興事業は市外にも国・県等の調整や他の業者(業種)等との関係等、準備調整に時間がかかると感じます。

皆様におかれましてはこれから忙しくなる年末に向けて、風邪などひかないよう十分な体調管理をお願い致します。(M、U)



復旧・復興事業に携わって

す。また、地元への貢献として神社の清掃・祭りの参加等を行っています。千年に一度といわれる大災害の被災地で、微力ながらも復興の業務に携わり、復興の進行を目の当たりにすることによって、テレビ・新聞等では報道されない問題点等も見えてきます。

今年はいつまでも温かく、なかなか冬らしくなっていない感じが、街路樹の剪定も進み季節は着実に進んでいます。風邪がはやり始め、電車の中でマスクの人が増えてきています。

皆様におかれましてはこれから忙しくなる年末に向けて、風邪などひかないよう十分な体調管理をお願い致します。(M、U)

後編集

おかげさまで11月6日には創立45周年を迎えることができました。今年も当社は、中部地区最大級異業種交流展示会メッセナゴヤなどに出席し、「私たちがまちづくりを支えています」と銘打って当社のPRを行いました。この社超の出版で当社ブースにも数多くの方に来ていただき大盛況のうちを終えることができました。